

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 月1・木1・木2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	中国語 II /(Chinese II)		
対象年次 1年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等) 月1:E10 木1:T三 木2:T二	科目分類 外国語科目(中国語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:高 芳 / Eメールアドレス:gaofangyuan@y6.dion.ne.jp /研究室:非常勤講師室 / TEL :095-887-5763 /オフィスアワー: 木曜日 12:00-13:00			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法 (学習指導法) /授業到達目標			
授業のねらい: 本講では学習者が実際に中国語を使ってコミュニケーションできるようになるために現実の具体的な場面と関連させながら「聞く、話す、読む、書く」の四つの技能を総合的にしていくことをめざしています。			
授業方法 : 発言や質問が活発になるように、自由でオープンな雰囲気を作る。学生が発話する機会をできるだけ多く設ける。ペアワークやグループワークを活用する。また、クラス全体の活動も学生の発表の場とする。中国語のインプットを増やす工夫(教師自らできるだけ中国語を使うよう心がける、内容に関連する小道具、音声資料の利用など)をする。			
授業到達目標 : 日常生活レベルのことを簡単な中国語で「聞く、話す、読む、書く」できるようになる。			
授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)			
概要: 基本的な文法、買い物、注文、家庭訪問、道を尋ねる、計画など日常の身近なテーマや場面での表現などを習得する。			
第1回 第7課『買い物』(1) 会話: ①リンゴは500グラムいくらですか ②映画のチケットを一枚ください 文法: 可能、許可の表現 量詞3 中国事情: 自由市場			
第2回 確認小テスト 第7課『買い物』(2) 会話: ③電気店街はどこですか ④このチャイナ・ドレスは本当にきれいですね 文法: 「少し、ちょっと」の表現 ヒヤリング: 「これはいかがですか」			
第3回 確認小テスト 第8課『レストラン』(1) 会話: ①どうぞこちらに座ってください ②ビールを一本ください 文法: 量詞4 中国事情: 中国人の金銭意識			
第4回 確認小テスト第8課『レストラン』(2) 会話: ③温かいのにしますかそれとも冷たいのにしますか ④今日は私がご馳走します 文法: 選択疑問文 ヒヤリング: 「たくさん飲んでください」			
第5回 確認小テスト 第9課『パーティ』(1) 会話: ①ここに座ってもいいですか ②皆さんの勉学の前進をお祈り致します 文法: 能力、可能の表現 中国事情: 中国のお酒			
第6回 確認小テスト第9課『パーティ』(2) 会話: ③私は飲めません ④暇があったら遊びに来てください 文法: 助詞 ヒヤリング: 「すみません、失礼しました」			
第7回 中間口頭試験及び中国語スピーチ、中間筆記試験			
第8回 第10課『訪問』(1) 会話: ①ずっとあなたを待っていました ②お茶をどうぞ 文法: 行進と持続の表現 中国事情: 礼儀作法1			
第9回 確認小テスト 第10課『訪問』(2) 会話: ③おばさんが作ったのですか ④もう帰らなければなりません 文法: 数量補語 ヒヤリング「ダイエット中ですか」			
第10回 確認小テスト 第11課『道を尋ねる』(1) 会話: ①お宅から駅までどのくらいですか ②もし雨が降ったら地下鉄に乗りります 文法: 前置詞 中国事情: 礼儀作法2			
第11回 確認小テスト 第11課『道を尋ねる』(2) 会話: ③曲がるとすぐです ④タクシー乗り場はどこですか 文法: 動詞、前置詞、副詞としての「在」 ヒヤリング: 「大変ですね」			
第12回 確認小テスト 第12課『年越し』(1) 会話: ①もうすぐ新年です ②冬休みはいつですか 文法: 色々な前置詞 中国事情: 「旧正月」			
第13回 確認小テスト 第12課『年越し』(2) 会話: ③元旦に日本に帰れなくなってしまいました ④中国人はどのようにお正月を迎えますか ヒヤリング: 「旧正月は日本に帰りますか」			
第14回 期末口頭試験及び中国語スピーチ			
第15回 全授業の総括 (期末筆記試験含む)			
キーワード	ピンイン、お名前は、お国は、家族、趣味		
教科書・教材・参考書	テキスト: 山本範子・高芳『場面で学ぶ中国語1』(三修社) 辞書: 上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)		
成績評価の方法・基準等	○筆記試験(50%)、小テスト・課題(30%)、口頭試験(20%)などを総合して評価する。		
受講要件(履修条件)	単位を取るためにには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。		
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			